

# 地域に愛されるグループホーム目指して

## 第4回「大師バナナ園の会」 運営推進会議プログラム

グループホーム  
川崎大師バナナ園

日時：平成22年3月24日(水) 13:30~15:30

場所：グループホーム 川崎大師バナナ園

### 《プログラム》

開会のご挨拶 ・川崎大師バナナ園 責任者 藤原 繁 13:30~  
(グループホームのご説明)

・四谷町町内会会長	○山 ×△ 様
・地区民生児童委員	○山 △×枝 様
・四谷町内会理事長	×中 様
・ご町内の方	△田 様
・ご町内の方	○田 様
・ご家族様代表	△× ○× 様

<活動報告> 川崎大師バナナ園 藤原 繁 13:55~

- (1) 最近の活動状況報告 (自己評価、公表制度含む)
- (2) ビデオ(緊急消防立入り検査の状況)
- (3) 今後の課題
  - 地域活動への参画と連携の強化

<質疑応答> 14:15~

<交流会> 14:30~

ご歓談、施設内見学等

閉会のご挨拶 川崎大師バナナ園 介護支援専門員 石井 勇 15:25~

平成 22 年 3 月 24 日

川崎大師

バナナ園

## 運営推進会議 質疑応答議事録

平成 22 年 3 月 24 日（水） 13:25～15:00

Q・ご町内の方

ビデオを見て、スプリンクラーの設備に関し、275 平方以上は…設置義務ありとのこと、こちらのホームは？

A・(藤原) 当園は、210 平方にて、設置義務はありませんが、万一火災が発生した場合、

如何に初期消火を迅速につなげるか！を考えると設備対応は同じであるべきと思います。

しかしながら、275 平方以下の場合現行での補助金制度においては、補助金が出ません。

スプリンクラーの設備費用は、決して安くはなく不公平であると思います。

Q・ご町内の方

避難場所の確保について

「万一の火災発生が、建物のどちら側から発生したかによって、避難場所を複数確保し、

誘導できるよう明確にしておくことも大事では・・・

A・(藤原) ありがとうございます。

その通りだと思います。 地域の方のご協力をいただきながら消防署とも相談し決めて

行きたいと思います。

Q・ご町内の方

我々にとって、一人でどこまで入り込んでよいか？【避難救助のお手伝いで】

A・(藤原) 状況によっては、お手伝いどころか避難しなければならない危険な状

態が

あると思いますので、一概にここまでと線を引くことは困難なことと思います。  
消防署のご意見等、伺ってみたいと思います。

ビデオを観る事によって、地域の皆さん共々 防災に対し再認識され、熱い質疑応答でした。